

関係各位

岐阜県森林研究所長

平成27年度岐阜県森林研究所「研究・成果発表会」の開催について（案内）

日頃は、当所の試験研究業務にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

7月17日に開催予定でした標記「研究・成果発表会」は、台風による荒天のため延期させていただきました。参加を申し込まれた方におかれましては、ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

さて、延期後の開催日ですが、9月10日（木）に決定しました。つきましては、多くの方に参加いただくとともに、関係者へお知らせいただきますようご案内申し上げます。参加を希望される場合は、下記の4によりお申し込みください。

記

1. 開催日時および場所

日時：平成27年9月10日（木）13：15～16：10（12：45より受付）

場所：中濃総合庁舎5階大会議室（岐阜県美濃市生櫛1612-2 TEL：0575-33-4011）

※車でお越しの方は、なるべく乗り合わせをお願いします。

2. プログラム（講演・発表の内容は別紙のとおり）

13:15～13:20 開会・あいさつ

13:20～14:20 講演 みなさんにぜひ知ってほしい道を作る上での危険地形の特徴について
一孫も使える丈夫な道を目指して

国立研究開発法人 森林総合研究所関西支所 多田泰之 氏

14:20～14:25 講演に関連する当所が実施している研究の紹介

14:25～14:35 休憩

14:35～14:55 発表① 生態系保全のための土と木のハイブリッド治山構造物の開発

森林資源部 和多田 友宏

14:55～15:15 発表② スギ木材乾燥の効率化に関する試験研究

森林資源部 土肥 基生

15:15～15:35 発表③ 酵素に注目した新しいキノコ生産技術

森林資源部 上辻 久敏

15:35～16:10 ポスター発表（研究成果の紹介）

16:10 閉会

3. 定員：150人程度（参加無料）

4. 申し込み方法：

参加申込書に記入の上、FAX、電子メール、郵送のいずれかにより9月3日（必着）までにお申し込みください。

5. 申し込み・問い合わせ先：

岐阜県森林研究所（〒501-3714 美濃市曾代1128-1） 担当：田中、茂木

電話：0575-33-2585 FAX：0575-33-2584

電子メール：c25108@pref.gifu.lg.jp

【講演内容】

題名 みなさんにぜひ知ってほしい道を作る上での危険地形の特徴について
— 孫も使える丈夫な道を目指して —

国立研究開発法人 森林総合研究所関西支所 多田泰之 氏

山地崩壊の発生危険箇所を予測する技術は、山地災害を未然に防ぐうえで森林管理者にとって重要です。そこで、山地崩壊が発生するメカニズムとその特徴、さらに崩壊の危険が高い地形、地質の見極め方などについてご講演いただきます。

【発表内容】

発表① 生態系保全のための土と木のハイブリッド治山構造物の開発 森林資源部 和多田 友宏

山地荒廃を予防・復旧するために施工される治山構造物について、生態系保全に配慮して木材と土石を材料とした新しい考え方の施設を他の研究機関と共同で開発しました。当所は共同研究のなかで、既設の治山施設に使用されたスギ・ヒノキ材の腐朽状況について調査を行い、スギ・ヒノキ材の耐久性を推定する手法を開発したので紹介します。

発表② スギ木材乾燥の効率化に関する試験研究 森林資源部 土肥 基生

県内で最も資源量の多いスギ材を建築用部材として利用するには、割れや曲がりを防ぐために適正な含水率まで木材を乾燥させる必要があります。近年普及している高温乾燥法でスギ材の乾燥仕上がり揃えるために実施した「心材色による選別」など、木材乾燥の効率化や高品質化に向けて当所で取り組んでいる試験研究を紹介します。

発表③ 酵素に注目した新しいキノコ生産技術 森林資源部 上辻 久敏

食用キノコの生産業界では、市場での競争力を高めるために生産力の向上や高品質化が求められます。酵素に注目してキノコ生産の研究を進めたところ、キノコの収量増加や鮮度保持力の向上を期待できる結果が得られましたので、紹介します。

【ポスター発表】

<長野県林業総合センター>

- ・地域バイオマス利用によるきのこの増殖と森林空間の活性化技術の開発
- ・カラマツのコンテナ苗及び大苗の植栽2年後における成長量評価
- ・曲率と傾斜による立体図法（CS 立体図）の開発について
- ・木製治山構造物の耐久性評価（Ⅱ）－カラマツ丸棒加工材の結果／スギ・高耐久処理材との比較－
- ・反射及び吸音タイプの新たな木製遮音板4仕様の開発　－保存処理に伴う各種測定・試験結果－

<岐阜県森林研究所>

- ・タワーヤード全木集材時に主索と控索にかかる張力調査　－安全作業のために－
森林環境部　古川 邦明
- ・皆伐が森林土壌に与える影響
森林環境部　田中 伸治
- ・性フェロモンを利用したマイマイガ防除の試み
森林環境部　大橋 章博
- ・ニホンジカによって下層植生上の昆虫類の多様性が変わる？
森林環境部　片桐 奈々
- ・多雪地域に設置したツリーシェルター型資材の融雪後の状況
森林環境部　岡本 卓也
- ・心持ち構造材乾燥時の応力測定手法とドライングセットにおける挙動
森林資源部　富田 守泰
- ・一位一刀彫の原材料、イチイについて
森林環境部　渡邊 仁志
- ・イチイのさし木
森林資源部　茂木 靖和
- ・シイタケの鮮度を保つために
森林資源部　水谷 和人

